



釜戸中の生徒と学校を輝かせたい

釜戸中学校長 間宮 弘一

先日は、PTA総会、並びに部活動育成会、学年懇談会ありがとうございました。

今年度は高橋会長様を先頭にPTAが中心となって企画・運営されましたが、多くの保護者の皆様に参加して下さい、子どもたちのために、保護者として子どもや学校を精一杯支えようという温かい気持ちが伝わってまいりました。PTA総会の中でもお話ししましたが、釜戸中学校の最終章、閉校の年になりますので、2つのことを重点に取り組みます。

1つは、釜戸中の生徒と釜戸中を最高に輝かせることです。

一昨年より「輝く釜戸中」を掲げ、生徒の一人ひとりのよさを発揮できるよういろいろなことに挑戦し、指導やサポートをしてきました。お陰様で多くの受賞等の結果に結びつき、学ぶ喜びを知り、自分のよさに自信をもつ生徒が増えてきました。今年度はすべての行事が「閉校の記念行事」となります。いろいろな行事に取り組む中で更に輝かせたいと考えております。輝くように力を付けることで、卒業後の進路や新しい瑞浪北中での生活でも自分のよさを発揮し、仲間と協力して生活できる人間に成長させたいと願っております。お時間のある方は生徒と一緒に行事に参加して下さい。

2つめは、地域に感謝し地域を大切に作る釜戸・大湫の子を育てることです。

火災から20年を迎え一昨年より地域に感謝する「感謝の地域貢献」に力を入れてきました。釜戸・大湫の財産区をはじめ、町づくり、区長会、交通安全協会、消防団、公民館等多くの組織や人たちが、子ども達の生活や成長、安全を親や学校に代わって支えて下さっています。学校では、お世話になっている地域と共に活動し、活動する中で人と関わる力を身に付けたお礼に、「釜ボ連」をつくり、地域の施設清掃や、アルミ缶回収、ベルマークなどの募金活動を継続的に行ってきました。また、2月には、各



団体の代表者の方に学校に来ていただいて「感謝の会」を行っています。さっそく5月8日は15時より警報発表時の「引き取り訓練」があり、警察や交通安全協会の方にご協力をいただきます。卒業しても、釜戸中がなくなっても、釜戸や大湫の地域と一緒にあって行事を支える若者になってくれることを願っています。

さて、6月の教育講演会についてです。昨年は「中学生に大切な食事」で成長期の食事について学びました。今年は「親のための最新情報モラル」が計画されています。最近、市内でも親さんが知らない間にフェイスブックやツイッター、SNS等、インターネット上に中学生が書き込みをしているという話を耳にします。過去には、書き込んだことがもとでよくない噂になって広がってしまった悲しい事件もありました。今、携帯電話等に関する事件や犯罪の多さから、生徒を守るために、また、相手を見て相手のことを考えながら話ができる力を付けるために中学校の間は「買わない・持たせない・使わせない」をお願いしています。中学生をもつ家庭の在り方、中学生を守る大人や保護者として大切なことを共に学び、保護者として「子どもを成長させる親」をみんなで目指しましょう。

また、ご家庭では、お子さんの話をよく聞いて、「つらくても頑張っているんだね」「そうかそうか、仲間のために頑張っているんだね」と、お子さんが頑張っていることを認めていきましょう。その上で、仲間を大切にし、他人のせいにしないで、折り合いを付け、人として恥ずかしくない道をしっかり歩んでいく助言・応援をしてあげて下さい。今後ともよろしくお願いいたします。

